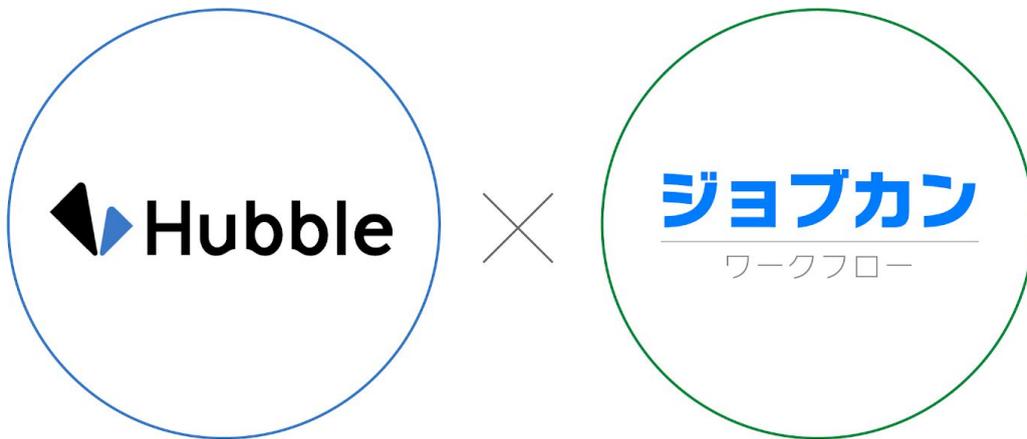


HubbleとジョブカンワークフローがAPI連携 契約書の作成から稟議、決裁までが一気通貫 意思決定の可視化とスピードアップを実現

株式会社Hubble（東京都港区、CEO：早川晋平）が提供する契約書の管理・共有をスマートにするソフトウェア「Hubble（ハブル）」と、株式会社Donuts（東京都渋谷区、代表取締役：西村啓成）が提供するクラウド型バックオフィス支援システム「ジョブカンワークフロー」がAPI連携しました。



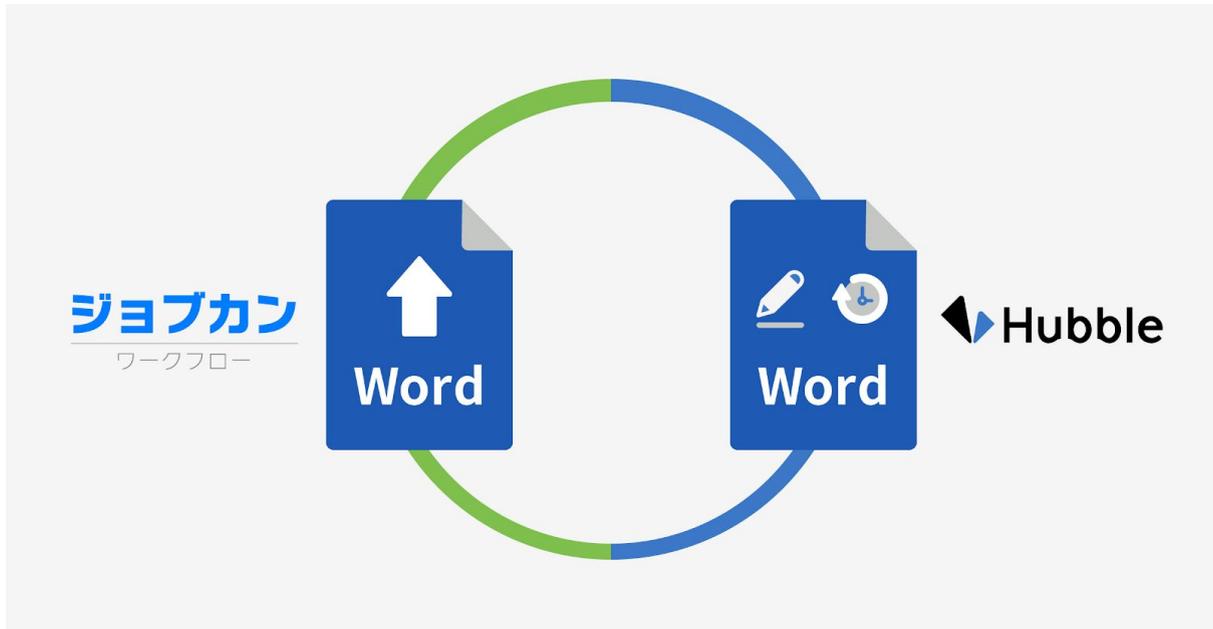
テレワーク普及により契約締結の電子化が急速に進められました。一方で、その前段階である契約書作成や締結後の契約書管理に関する業務フロー整備は煩雑な場合が多く見られます。例えば、「最新・締結済の契約書の保管場所が不明」、「いつ・誰が契約書を修正したか履歴を追うことができずブラックボックス化している」、「修正のたびに書類をアップロード・ダウンロードする必要がある」などの課題があげられます。

そこで、稟議書・申請書をペーパーレス化する「ジョブカンワークフロー」と、契約書の管理・共有をスマートにする「Hubble」の連携を決定しました。これにより、契約書作成から稟議、承認までを一気通貫で行うことが可能になります。

稟議申請時、ジョブカンワークフローに添付されたWordファイルはHubbleにボタン一つでアップロード。Hubble上で編集された最新版データはいつでもジョブカンから確認できます。

Hubbleとジョブカンワークフローは、どのような働き方であっても契約業務を含む意思決定をスムーズに行い、また後から簡単に振り返ることができるよう、今後も皆様をサポートいたします。

【連携詳細】



・ファイルのアップロード

ジョブカンワークフローから申請者・承認者問わず、Hubbleにファイルをアップロードできます。

・ファイルの閲覧

ジョブカンワークフローから、申請者・承認者問わずファイルをプレビュー・ダウンロードできるほか、アカウント保有者はHubbleのWord編集画面へ遷移できます。

・承認状況確認

Hubbleから、ジョブカンワークフローの「現在の承認ステップ」を確認できます。

・締結済み契約書の自動アップロード

ジョブカンワークフローに締結済みの契約書をアップロードすると、自動でHubbleにも保存されます

・締結済み契約書の閲覧

Hubbleに締結済みの契約書をアップロードすると、ジョブカンワークフローからもプレビュー・ダウンロードできるほか、アカウント保有者はHubbleへ遷移できます。

■Hubble（ハブル）について

Hubble（ハブル）は、契約書の管理・共有をスマートにするソフトウェアです。バージョン管理のみでなく、事業部と法務部の契約に関する円滑なコミュニケーションを行え、契約書を速く正確に作成することができます（各種社内規定を作成・更新する際にも活用可能です）。Microsoft Wordに特化していることもHubbleの強みで、契約書業務の多い上場企業や、弁護士など専門家への導入が進んでいます。Slackやチャットワークなどのビジネスチャットや電子契約サービスのクラウドサイン、DocuSignとも連携が可能です。

・ 公式サイト : <https://hubble-docs.com>

■ジョブカンワークフローについて

これまで保管や検索が大変だった紙の稟議書・申請書をペーパーレス化するワークフローシステムです。承認経路や、自社独自申請書の登録も簡単に設定可能。IPOにも対応しています。管理者・承認者・申請者の業務負担を軽減し、組織の意思決定の高速化に貢献します。

・ 公式サイト : <https://wf.jobcan.ne.jp/>

■会社概要

株式会社Hubble

- ・ 所在地 : 東京都港区港南二丁目15番1号 品川インターシティA棟 22階 SPROUND内取
- ・ 取締役 : 早川晋平 (CEO) / 藤井克也 (CTO) / 酒井智也 (CLO弁護士)
- ・ 企業サイト : <https://hubble-docs.com/>

株式会社Donuts

- ・ 所在地 : 東京都渋谷区代々木2-2-1 小田急サザンタワー8階
- ・ 代表者 : 代表取締役 西村啓成
- ・ 設立 : 2007年2月5日
- ・ 事業内容 : クラウドサービス事業、ゲーム事業、動画・ライブ配信事業、医療事業
- ・ 企業サイト : <https://www.donuts.ne.jp/>